

8 監査第 71 号
平成 28 年 8 月 22 日

京丹後市長 三 崎 政 直 様

京丹後市監査委員 東 幹 夫

京丹後市監査委員 行 待 実

平成 27 年度京丹後市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により、審査に付された平成 27 年度京丹後市水道事業会計及び京丹後市病院事業会計の決算について審査したので、別紙のとおり意見書を提出します。

平成 27 年度

京丹後市公営企業会計決算審査意見書

京丹後市水道事業会計

京丹後市病院事業会計

京丹後市監査委員

目 次

第1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1
第2	審査の結果	1
1	水道事業	2
(1)	事業の概況	2
(2)	予算執行状況（税込）	2
ア	収益的収入及び支出	2
イ	資本的収入及び支出	3
(3)	経営成績（税抜）	4
(4)	財政状態（税抜）	5
(5)	むすび	7
2	病院事業	8
(1)	事業の概況	8
ア	入院患者の状況	8
イ	外来患者の状況	8
ウ	訪問看護事業の状況	9
エ	通所リハビリテーション事業の状況	9
(2)	予算執行状況（税込）	9
ア	収益的収入及び支出	9
イ	資本的収入及び支出	10
(3)	経営成績（税抜）	12
(4)	財政状態（税抜）	14
(5)	むすび	15
	決算審査資料	18

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成27年度京丹後市水道事業会計決算
平成27年度京丹後市病院事業会計決算
上記各会計決算附属書類

2 審査の期間

平成28年7月1日から平成28年8月22日

3 審査の方法

審査にあたっては、市長から提出された各事業会計の決算書及び附属書類が、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成され、計数が正確であるか、各事業の経営成績並びに財政状態が適正に表示されているかを確認するため、関係諸帳簿と照合したほか、関係職員から説明を聴取して実施した。

第2 審査の結果

審査に付された各事業会計決算書及び附属書類は、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成されており、これらに記載された計数は正確で、経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

なお、文中及び表中の数値は、四捨五入を基本として表示しているため、合計等の数値が一致しない場合がある。

1 水道事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表1のとおりである。

給水件数は13,441件で、前年度に比べて13件増加しているが、給水人口は360人減少して30,383人となっている。

年間総配水量は4,434,649 m³で、前年度に比べて198,289 m³の増加となっており、年間総有収水量も3,335,659 m³と12,729 m³の増加となっている。

有効率は77.05%、有収率は75.22%で、前年度に比べ共に有効率は3.30ポイント、有収率は3.22ポイント下がっている。

年間総有収水量は、平成28年1月の記録的な寒波による宅内水道管の破裂により、僅かに増加となったものの、給水人口が年々減っていくなか減少傾向である。

給水人口の減少及び社会経済情勢や生活様式の変化に伴う市民の節水意識の向上などによる水需要の変動については、引き続き注視していかねばならない。

管路の状況は、次のとおりである。

(単位：km、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
管路総延長	357.1	354.3	353.1
石綿管総延長	7.5	7.8	8.5
石綿管布設率	2.1	2.2	2.4

管路総延長357.1kmのうち、石綿管が7.5km(2.1%)で0.3kmの改善が図られているが、有収率の向上を図るうえからも、引き続き老朽管の布設替等が必要である。

(2) 予算執行状況(税込)

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表2、決算書P1, P2参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
水道事業収益	691,423	725,440	34,017	104.9
営業収益	665,358	673,383	8,025	101.2
営業外収益	26,065	52,057	25,992	199.7

収益的収入である水道事業収益は、予算額6億9,142万3千円に対して決算額7億2,544万円で、収入率は104.9%となっている。これは予算額を、給水収益が788万1千円、長期前受金戻入が2,158万1千円上回ったことなどによるものである。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表 2、決算書 P1, P2 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
水道事業費用	793,997	761,715	32,282	95.9
営業費用	697,318	675,396	21,922	96.9
営業外費用	96,179	86,319	9,860	89.7
特別損失	0	0	0	-
予備費	500	0	500	0.0

収益的支出である水道事業費用は、予算額 7 億 9,399 万 7 千円に対して決算額 7 億 6,171 万 5 千円で、執行率は 95.9%である。不用額の主なものは、営業費用で原水及び浄水費 1,348 万 9 千円、資産減耗費 374 万 1 千円、配水及び給水費 274 万 7 千円、営業外費用で支払利息及び企業債取扱諸費 674 万 8 千円、消費税及び地方消費税 265 万 2 千円となっている。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表 3、決算書 P3, P4 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
資本的収入	209,142	65,895	△143,247	31.5
加 入 金	6,720	6,773	53	100.8
企 業 債	97,400	25,900	△71,500	26.6
補 助 金	7,622	7,622	0	100.0
出 資 金	97,400	25,600	△71,800	26.3

資本的収入は、予算額 2 億 914 万 2 千円に対して決算額 6,589 万 5 千円で、収入率は 31.5%となっている。これは、翌年度繰越額に係る財源充当額として 1 億 3,000 万円を要することなどによるものである。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表 3、決算書 P3, P4 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
資本的支出	578,368	304,045	228,444	45,879	52.6
建設改良費	424,998	161,059	228,444	35,495	37.9
企業債償還金	153,370	142,986	0	10,384	93.2

資本的支出は、予算額 5 億 7,836 万 8 千円に対して決算額 3 億 404 万 5 千円で、

翌年度に2億2,844万4千円を繰り越し、執行率は52.6%となった。主な不用額は、建設改良事業費3,425万5千円となっている。

主な施設整備の状況は、次のとおりである。(決算書P17参照)

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額	
建設改良 (500万円 以上)	導水施設	中野浄水場導水管布設替工事	46,927
	配水施設	善王寺地区管渠布設工事その2(水道単独分)	9,324
		善王寺地区管渠布設工事その3(水道単独分)	11,223
		善王寺地区管渠布設工事その4(水道単独分)	14,011
		長岡地区管渠布設工事その12(水道単独分)	15,520
		府道網野峰山線菅橋配水管橋梁添架工事	9,301
		国道482号大山地内配水管新設工事	19,937

これらの工事をはじめとして、安全で安心な水道水の安定供給を図るために、中野浄水場関連の改良工事や老朽管の更新工事、下水道整備に伴う配水管の布設替工事などが実施されている。次年度以降についても、将来を見通した的確な財務分析による計画的かつ効率的な事業推進を期待するものである。また、災害対策や緊急時の危機管理等の強化といった点にも留意して、水道事業の担う役割を果たしていただきたい。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億3,815万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,142万9千円、過年度分損益勘定留保資金2億2,672万1千円で補填をしている。(別表3-(3)参照)

(3) 経営成績(税抜)

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。(別表4参照)

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
総 収 益 (A)	675,657	618,910	585,289	592,601	600,216
総 費 用 (B)	724,583	738,934	674,100	758,317	625,226
純 損 益	△48,926	△120,024	△88,811	△165,716	△25,010
比 率 (A)/(B)	93.2	83.8	86.8	78.1	96.0

総収益6億7,565万7千円に対して総費用は7億2,458万3千円で、差し引き4,892万6千円の純損失となっている。この結果、前年度繰越利益剰余金4億5,618万1千

円と差し引きし、当年度末未処分利益剰余金は4億725万5千円と減少した。

総収益は、営業収益の給水収益（水道使用料）が、平成27年4月分からの料金改定もあり4,307万円、営業外収益の長期前受金戻入が1,024万2千円増加したことなどにより、前年度に比べて5,674万7千円（9.2%）増加した。

総費用は、営業費用で2,427万1千円の増加、特別損失で3,589万4千円、営業外費用で272万8千円の減少により、前年度に比べて1,435万1千円（△1.9%）の減少となったが、営業費用に占める減価償却費の割合が高いため、経常収支は5年連続で赤字となった。

有収水量1 m³当りの供給単価及び給水原価は、次のとおりである。

（別表1参照）

（単位：円）

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
供給単価 ①	184.41	172.15	171.88	171.97	171.90
給水原価 ②	204.09	201.47	199.94	188.02	181.99
利益 ①－②	△19.68	△29.32	△28.06	△16.05	△10.09

供給単価は前年度に比べて12円26銭、給水原価は2円62銭高くなっている。その結果、有収水量1 m³当りの赤字額は前年度に比べて9円64銭減少し19円68銭となった。これは料金改定により料金単価が上がったことによるものであるが、給水人口の減少とともに、節水意識の向上、節水型家電製品の普及などにより水需要の増加が見込めないことや、施設整備等で減価償却費が膨らみ続ける傾向から、慢性的な赤字経営体質であることを意味する。

また、総収支比率は、別表5のとおり93.2%と6年連続の純損失となり、経常収支比率も93.2%で5年連続単年度赤字となる結果であった。

（4）財政状態（税抜）

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。（別表6～9参照）

（単位：千円）

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
資 産	固定資産	6,390,093	6,563,401	7,139,106
	流動資産	1,248,225	1,202,610	1,165,697
	計	7,638,318	7,766,011	8,304,803
負 債	固定負債	2,940,023	3,064,104	130,717
	流動負債	251,853	225,218	70,322
	繰延収益	811,229	818,149	-
	計	4,003,105	4,107,471	201,039

資本	資本金	2,702,502	2,676,902	5,854,538
	剰余金	932,711	981,638	2,249,226
	計	3,635,213	3,658,540	8,103,764
負債資本合計		7,638,318	7,766,011	8,304,803

資産の総額は76億3,831万8千円で、前年度に比べて1億2,769万3千円(△1.6%)減少している。固定資産の減少は、設備投資が少なかったことによるもので、流動資産の増加は現金預金と工事前払金の増によるものである。

流動資産である水道料金の未収金の状況は、次のとおりである。(別表10参照)

平成28年3月31日現在

(単位:千円、件)

区 分	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
未 収 金	27,529	99,630	28,779	98,394	29,915	101,608
不 納 欠 損	955	3,103	1,181	6,457	786	3,090
債 権 放 棄	821	2,115	764	2,990	391	1,997
債 権 消 滅	134	988	417	3,467	395	1,093

未収金の総額は9,963万円で、前年度に比べて123万6千円(件数△1,250件)増加している。未収金対策については、「給水停止」を実施した積極的な徴収や京丹後市債権の管理に関する条例に基づき、債権放棄821件、211万5千円と債権消滅134件、98万8千円の不納欠損処理を行ったが、依然として多額の未収金が残っており、その回収は、利用者の負担の公平性の確保と経営の健全化を推し進める観点からも極めて重要である。滞納整理については、今後も簡易水道分と合わせて、法的措置を含めた債権確保の検討や「給水停止」等の措置を行うなど、積極的な対応を求めるものである。

負債の総額は別表7のとおり40億310万5千円で、前年度に比べて1億436万6千円減少している。固定負債の減少は、企業債1億2,408万1千円の減によるものであり、流動負債の増加は、一時借入金460万円、前受金が449万9千円の減少となったものの、未払金が2,772万4千円、企業債が699万4千円の増加となったことによるものである。

資本の総額は36億3,521万3千円(別表9)で、前年度に比べて2,332万7千円(△0.6%)減少している。資本金の減少は、自己資本金が2,560万円増加(別表8)となったものの、利益剰余金が4,892万6千円減少(別表9)したことによるものである。

企業債の状況は、次のとおりである。

(決算書 P20, P26 参照)

(単位：千円)

平成 26 年度末 残高	平成 27 年度		平成 27 年度末 残高	平成 27 年度 支払利息
	発行額	償還額		
3,190,746	21,300	142,986	3,069,060	64,931

企業債残高は 30 億 6,906 万円で、前年度に比べて 1 億 2,168 万 6 千円 ($\Delta 3.8\%$) 減少している。企業債利息は 6,493 万 1 千円で、営業収益 (税抜) 6 億 2,404 万 8 千円に占める割合は 10.4%と、前年度に比べて 1.2 ポイント減少している。

(5) むすび

平成 27 年度の水道事業会計の経営成績は事業収益 6 億 7,565 万 7 千円に対して事業費用 7 億 2,458 万 3 千円で、差し引き $\Delta 4,892$ 万 6 千円で 6 年連続の当期純損失となっている。また、特別損失を除いた経常収支についても、平成 27 年 4 月からの料金改定により赤字額は減少したものの、5 年連続の赤字となっており、事業の経営は引き続き厳しい状況である。

水道事業の経営について、収益面では少子高齢化及び人口減少社会の進行による給水人口の減少、節水型家電製品の普及、節水意識の向上などにより水需要の増加が見込めない状況のなか、費用面では基幹施設である中野浄水場の更新事業が計画されており、今後も減価償却費が増加することが見込まれ、ますます厳しいものとなることが予想されるが、予定されている簡易水道事業との経営統合により、効率的な事業運営と管理体制の構築を図り、将来にわたって水道事業の健全な運営が確保できるよう原価計算に基づき料金体系の見直しや維持管理経費等の更なる削減を図るなど一層の努力が必要である。

次に、水道料金について、平成 27 年度末の未収金の額は 9,963 万円と前年度より 123 万 6 千円の増加となっており、水道事業の経営にとって憂慮すべき事態となっている。(平成 28 年 5 月末現在は 5,049 万 3 千円で前年度より 373 万 3 千円減少) 徴収の見込めない不良債権については、京丹後市債権の管理に関する条例に基づき適正に不納欠損を行っているが、なお、相当額の未収金額となっており、簡易水道事業との経営統合を控えているなか、徴収しなければならない債権については、利用者負担の公平性の確保と経営の健全化を図る観点から、債権管理の適正を期するとともに、新たな未納者を発生させない早期徴収体制の強化を講じるなど、より積極的な未収金対策を講じる必要がある。

京丹後市の水道事業が、今後とも経営基盤の確立や効率的な運営に一層努められるとともに、より安全で良質な水道水の安定供給を図り、水道利用者へのサービスの向上と、公共福祉の増進に寄与されることを期待するものである。

2 病院事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表 11 のとおりである。

一般病床と療養病床を合わせた入院患者数は、弥栄病院で延 59,616 人（1 日平均 162.9 人）、久美浜病院で延 56,372 人（同 154.0 人）となり、前年度に比べて弥栄病院が 467 人（同△1.7 人）の減少、久美浜病院が 1,254 人（同 3.0 人）の増加となった。

外来患者数は、弥栄病院で延 101,275 人（1 日平均 416.8 人）、久美浜病院で延 84,719 人（同 348.6 人）となり、前年度に比べて弥栄病院は 1,420 人（同△4.1 人）の減少、久美浜病院は 6,272 人（同 27.1 人）の増加となった。

病床利用率では、弥栄病院は、前年度に比べて 0.9 ポイント下げ 81.4%に、久美浜病院は 1.8 ポイント上げて 90.6%の結果となった。

ア 入院患者の状況

入院患者の状況は、別表 12、別表 15 及び別表 16 のとおりである。

一般病床においては、弥栄病院では、内科、眼科、産婦人科で患者数が増加となったが、整形外科、人工透析科で減少となり、延患者数は 43,563 人と、前年度より 924 人の減となっている。また、久美浜病院では、内科、外科、眼科で患者数が減少となったが、整形外科、小児科、泌尿器科、歯科口腔外科で増加となり、延患者数は 35,628 人で、前年度より 1,321 人の増となった。

療養病床においては、弥栄病院では延患者数が 16,053 人で前年度より 457 人の増、久美浜病院では 20,744 人と前年度より 67 人の減となった。

施設の利用状況を表す病床利用率は、別表 18 のとおりである。

弥栄病院の一般病床の利用率は 78.3%で、前年度より 1.9 ポイントの減となり、療養病床では 91.4%で 2.4 ポイントの増となった。久美浜病院では、一般病床は 88.5%で 3.1 ポイント増となり、療養病床では 94.5%と 0.5 ポイントの減となった。

イ 外来患者の状況

外来患者の状況は、別表 12 及び別表 17 のとおりである。

弥栄病院では、内科、小児科、眼科、精神科などで患者数が増加となったが、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科などで減少となり、外来の延患者数は 101,275 人と、前年度より 1,420 人の減となった。

久美浜病院では、内科、整形外科、小児科、歯科口腔外科などで患者数が増加し、延患者数は 84,719 人と、前年度より 6,272 人の増となった。

なお、開院日は、両病院とも前年度より 1 日少ない 243 日であった。

ウ 訪問看護事業の状況

訪問看護事業の状況は、別表 13 のとおりである。

弥栄病院では、訪問実人数は 1,850 人で前年度より 353 人の増、訪問延人数は 7,696 人で前年度より 1,341 人の増と、共に大幅な増加となった。また、久美浜病院では、訪問実人数は 900 人で前年度より 189 人の増、訪問延人数も 4,573 人と前年度より 237 人の増となった。弥栄病院では平成 27 年 11 月に丹後庁舎内に病院 2 つ目となる訪問看護ステーション「きずな」を開設されたため、このことが大幅な増加の要因のひとつと考えられる。

高齢化や核家族化の進行する中、在宅医療の充実や生活の安定のために大切な事業であるので、今後も効率的な運営を望むものである。

エ 通所リハビリテーション事業の状況

通所リハビリテーション事業の状況は、別表 14 のとおりである。

平成 19 年度から久美浜病院で実施されている事業であり、通所実人数は 616 人で 11 人の減となった。また、通所延人数も 4,126 人と前年度より 133 人の減となった。

(2) 予算執行状況（税込）

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

（決算書 P1, P2 及び別表 21 参照）

（単位：千円、％）

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院事業収益	4,243,430	4,028,466	△214,964	94.9
医業収益	3,678,587	3,436,369	△242,218	93.4
医業外収益	472,537	502,953	30,416	106.4
訪問看護事業収益	72,214	74,631	2,417	103.4
特別利益	20,092	14,513	△5,579	72.2
久美浜病院事業収益	2,905,055	2,711,719	△193,336	93.3
医業収益	2,356,364	2,146,703	△209,661	91.1
医業外収益	427,209	447,466	20,257	104.7
訪問看護事業収益	38,703	39,835	1,132	102.9
通所リハビリテーション事業収益	45,500	43,442	△2,058	95.5
特別利益	37,279	34,273	△3,006	91.9
合 計	7,148,485	6,740,185	△408,300	94.3

収益的収入である病院事業収益は、予算額 71 億 4,848 万 5 千円に対して決算額

67億4,018万5千円で、収入率は94.3%となっている。

医業収益では、外来収入及び入院収入が両病院とも前年度と比較して伸びており、両病院を合計した増収額は前年度に比べ1億1,710万4千円（弥栄病院5,681万5千円の増、久美浜病院6,028万9千円の増）であった。

訪問看護事業収益も両病院とも前年度と比較して伸びており、両病院合計で1,116万4千円（弥栄病院853万円の増、久美浜病院263万4千円の増）となった。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

（決算書P3, P4 及び別表 21 参照）

（単位：千円、%）

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
弥栄病院事業費用	4,243,430	3,881,394	362,036	91.5
医業費用	3,963,644	3,781,042	182,602	95.4
医業外費用	38,669	37,547	1,122	97.1
訪問看護事業費用	63,934	61,786	2,148	96.6
特別損失	1,019	1,019	0	100.0
予備費	176,164	0	176,164	0.0
久美浜病院事業費用	2,905,055	2,680,347	224,708	92.3
医業費用	2,704,996	2,548,855	156,141	94.2
医業外費用	62,762	61,557	1,205	98.1
訪問看護事業費用	42,099	38,785	3,314	92.1
通所リハビリテーション事業費用	30,838	28,921	1,917	93.8
特別損失	2,229	2,229	0	100.00
予備費	62,131	0	62,131	0.00
合 計	7,148,485	6,561,741	586,744	91.8

収益的支出である病院事業費用は、予算額71億4,848万5千円に対して決算額65億6,174万1千円で、執行率は91.8%となっている。不用額は総額5億8,674万4千円で、その大半は、医業費用における給与費、材料費及び経費等である。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

（決算書P5, P6 及び別表 22 参照）

（単位：千円、%）

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院資本的収入	475,222	382,122	△93,100	80.4
企業債	353,400	260,300	△93,100	73.7
他会計負担金	116,035	116,035	0	100.0
補助金	4,362	4,362	0	100.0

長期貸付金返還金	1,425	1,425	0	100.0
久美浜病院資本的収入	272,170	272,170	0	100.0
企業債	126,200	126,200	0	100.0
他会計負担金	122,801	122,801	0	100.0
補助金	21,744	21,744	0	100.0
長期貸付金返還金	1,425	1,425	0	100.0
合 計	747,392	654,292	△93,100	87.5

資本的収入は、予算額7億4,739万2千円に対して決算額6億5,429万2千円で、収入率は87.5%となっている。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P7, P8 及び別表 22 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
弥栄病院資本的支出	710,697	617,449	85,266	7,982	98.9
建設改良費	392,989	299,742	85,266	7,981	98.0
企業債償還金	313,808	313,807	0	1	100.0
長期貸付金	3,900	3,900	0	0	100.0
久美浜病院資本的支出	411,282	408,579	0	2,703	99.3
建設改良費	154,959	152,258	0	2,701	98.3
企業債償還金	252,573	252,571	0	2	100.0
長期貸付金	3,750	3,750	0	0	100.0
合 計	1,121,979	1,026,028	85,266	10,685	99.0

資本的支出は、予算額11億2,197万9千円に対して決算額10億2,602万8千円、翌年度繰越額は8,526万6千円で、執行率は99.0%となっている。

主な施設設備の状況は、次のとおりである。

(決算書 P27, P28, P43, P44 参照)

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額
建設改良 (5百万円以上)	弥栄病院改築整備基本設計業務	30,780
	弥栄病院	
	弥栄庁舎等解体撤去工事(建築主体工事)	120,767
	弥栄庁舎等解体撤去工事(機械設備工事)	7,087
	久美浜病院	
	栄町医師住宅改築工事	71,722
	栄町医師住宅電気設備工事	10,279
	栄町医師住宅機械設備工事	6,513

資産購入 (10百万円以上)	弥栄病院	全身用X線CT診断装置	99,846
-------------------	------	-------------	--------

前年度に引き続き多くの施設設備の整備を行っている。弥栄病院では病院改築整備事業の実施に先駆け、弥栄庁舎等解体撤去工事が実施され、久美浜病院では医師住宅の改築工事が実施され医師の居住環境が整備された。医療機器及び医療系システムに関しては1億9,192万6千円(弥栄病院1億3,510万8千円、久美浜病院5,681万8千円)の整備が行われた。なかでも、弥栄病院ではX線CT診断装置を最新の320列の装置に更新され、多様化する患者ニーズに応え、高度で安全な医療を提供するための積極的な投資となっている。高額な医療機器や医師住宅の整備、病院改築整備などの事業に対しては、国や京都府の補助金を活用するなど財源確保の努力が伺える。患者サービス及び医療の質の向上に有益に活用されたい。

(3) 経営成績 (税抜)

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。

(決算書 P9, P33, P49 及び別表 23 参照)

(単位：千円、%)

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度		
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
総収益 (A)	6,719,743	4,016,989	2,702,754	6,587,193	3,926,387	2,660,806
総費用 (B)	6,543,092	3,871,920	2,671,172	6,697,146	3,922,240	2,774,906
純損益	176,651	145,069	31,582	△109,953	4,147	△114,100
比率(A)/(B)	102.7	103.7	101.2	98.4	100.1	95.9

総収益 67 億 1,974 万 3 千円に対して総費用 65 億 4,309 万 2 千円で、差し引き 1 億 7,665 万 1 千円の純利益となっている。弥栄病院では、昨年度と比較して純利益額が 1 億 4,092 万 2 千円増加した。久美浜病院では、昨年度まで 2 年連続の純損失となっていたが、今年度は 3,158 万 2 千円の純利益となった。この結果、前年度繰越欠損金 23 億 8,941 万円を加え、当年度未処理欠損金 (累積欠損金) は、22 億 1,275 万 9 千円となっている。

病院別の状況について見ると、弥栄病院では、医業収益は 34 億 2,665 万 1 千円で、前年度に比べて 6,060 万 5 千円 (1.8%) 増加したが、医業費用も 36 億 6,712 万 2 千円と、前年度に比べて 5,471 万円 (1.5%) 増加し、医業損失は 2 億 4,047 万 1 千円で前年度と比べ 589 万 5 千円の減となっている。

この結果、弥栄病院の総収益は 40 億 1,698 万 9 千円、総費用は 38 億 7,192 万円で、差し引き 1 億 4,506 万 9 千円の純利益となり、当年度未処理欠損金は、6 億 2,466 万 6 千円となっている。

次に、久美浜病院では、医業収益は21億3,837万2千円で、前年度に比べて5,935万3千円(2.9%)の増となった。一方、医業費用は24億9,022万7千円と、前年度に比べて675万9千円(0.3%)減少しており、医業損失は3億5,185万5千円で前年度と比べ6,611万2千円の減となっている。

この結果、久美浜病院の総収益は27億275万4千円、総費用は26億7,117万2千円で、差し引き3,158万2千円の純利益となり、当年度未処理欠損金は15億8,809万3千円となっている。

医業における経営状態を示す比率は、次のとおりである。(別表20参照)

(単位：%)

区 分	平成27年度		平成26年度	
	弥栄病院	久美浜病院	弥栄病院	久美浜病院
経常収支比率	102.0	103.4	100.6	97.7
医業収益対医業費用比率	91.0	93.9	89.8	84.2

経常収支比率は、収益と費用を対比して経営活動の成果を表わすものであり、比率が大きいほど良好であるが、前年度に比べて1.4ポイントの増(弥栄病院0.8ポイントの増、久美浜病院2.3ポイントの増)となった。

医業収益対医業費用比率は、医業費用に対する医業収益の比率を表わすものであり、100%未満は医業収支が赤字であることになる。前年度に比べて1.2ポイントの増(弥栄病院0.2ポイントの増、久美浜病院2.7ポイントの増)となり、両病院の経営状態が共に少し改善している結果となった。

(4) 財政状態（税抜）

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。（別表 24～27 参照）

（単位：千円）

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度			
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院	
資 産	固定資産	4,828,777	2,620,609	2,208,168	4,826,498	2,571,404	2,255,094
	流動資産	1,260,594	774,507	486,087	1,261,203	783,323	477,880
	計	6,089,371	3,395,116	2,694,255	6,087,701	3,354,727	2,732,974
負 債	固定負債	3,193,806	1,293,759	1,900,047	3,235,754	1,256,620	1,979,134
	流動負債	1,369,939	696,356	673,583	1,464,961	803,189	661,772
	繰延収益	953,996	513,102	440,894	995,007	549,588	445,419
	計	5,517,741	2,503,217	3,014,524	5,695,722	2,609,397	3,086,325
資 本	資 本 金	496,753	427,953	68,800	496,753	427,953	68,800
	剰 余 金	74,877	463,946	△389,069	△104,774	317,377	△422,151
	計	571,630	891,899	△320,269	391,979	745,330	△353,351
負債資本合計		6,089,371	3,395,116	2,694,255	6,087,701	3,354,727	2,732,974

資産の総額は 60 億 8,937 万 1 千円で、前年度に比べて 167 万円（0.0%）増加している。

固定資産は、総額では 227 万 9 千円の増とほぼ横ばいであったが、内訳として建物が 6,718 万 8 千円の減、器械及び備品が 8,508 万 9 千円の減、建設仮勘定が 1 億 4,508 万 7 千円の増となった。建設仮勘定については、弥栄病院の改築工事に先立って実施した弥栄庁舎等の解体工事及び弥栄病院改築工事基本設計業務等による増加である。

流動資産である個人が窓口で支払うべき診療費の未収金の状況は、次のとおりである。

平成 28 年 3 月 31 日現在

（単位：千円）

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度		
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
未 収 金	64,704	44,476	20,228	63,148	44,100	19,048
不納欠損	621	501	120	638	609	29
債権放棄	267	194	73	607	578	29
債権消滅	354	307	47	31	31	0

未収金の総額は 6,470 万 4 千円で、前年度に比べて 155 万 6 千円（弥栄病院は 37 万 6 千円、久美浜病院は 118 万円の増）増加している。平成 28 年 5 月 31 日現在の未

収金の総額は5,147万2千円で、前年度に比べて56万円（弥栄病院は10万5千円の減、久美浜病院は66万5千円の増）増加している。経営の健全化を推し進める観点からも、診療費の滞納整理については引き続き積極的な対応を求めるものである。

負債の総額は55億1,774万1千円で、前年度に比べて1億7,798万1千円（△3.1%）減少している。固定負債の減少は、企業債4,194万8千円の減少によるものであり、流動負債の減少は、一時借入金2,000万円、引当金463万2千円の増加、企業債1億2,233万円の減少などによるものである。

資本の総額は5億7,163万円で、前年度に比べて1億7,965万1千円（45.8%）増加している。

企業債の状況は次のとおりである。

（決算書P35, P51, P68, P78参照）

（単位：千円）

区 分	平成 26 年度 末残高	平成 27 年度		平成 27 年度 末残高	平成 27 年度 支払利息
		発行額	償還額		
弥栄病院	1,570,427	260,300	313,807	1,516,920	19,492
久美浜病院	2,231,705	141,800	252,572	2,120,933	49,034
合 計	3,802,132	402,100	566,379	3,637,853	68,526

企業債残高は、36億3,785万3千円で、前年度に比べて1億6,427万9千円（△4.3%）減少している。医療機器等購入、施設整備及び弥栄病院改築整備工事のために両病院で4億210万円を新たに借り入れているが、償還額がそれを上回ったことによるものである。

病院別の状況について見ると、弥栄病院では、企業債残高は15億1,692万円で、前年度に比べて5,350万7千円（△3.4%）減少している。企業債利息は1,949万2千円で、医業収益34億2,665万1千円に占める割合は0.6%（前年度0.6%）と横ばいである。

次に、久美浜病院では、企業債残高は21億2,093万3千円で、前年度に比べて1億1,077万2千円（△5.0%）減少している。企業債利息は4,903万4千円で、医業収益21億3,837万2千円に占める割合は2.3%（前年度2.6%）と減少している。

(5) むすび

平成27年度は、平成26年度に導入された新会計基準を踏まえて、平成26年9月に策定した市立病院経営計画（平成26年度～平成27年度）のもと、経営改善に取り組み、市民にとって身近で信頼できる医療機関として、複雑多様化する医療ニーズに応え質の高い医療を提供し、地域医療に貢献できる市民病院を目指し病院運営を行った一年であった。

両病院の医療体制について、弥栄病院では循環器内科専門医である副院長が院長に

就任し、新たな体制でのスタートとなった。久美浜病院で外科医師が平成 26 年度より 2 人から 1 人体制となっていることや、弥栄病院でも常勤外科医師が不在の状況が続いており救急患者の受け入れ態勢が不十分な状況であったが、京都府立医科大学附属北部医療センターの協力により、久美浜病院への外科医の週 5 日派遣を受けることができたことや、久美浜病院で麻酔科医師 1 名の常勤化が実現できたことは評価できる。

また、京都市内の 2 病院から研修医として 22 人、神戸市立医療センター中央市民病院から 10 人を受け入れ、将来の地域医療を担う人材の育成に取り組まれた結果、医療体制の補完と常勤医師の負担軽減が図られたことについても、両病院の日々の努力の結果と評価する。

さらに、弥栄病院における新たな取組みとして、京都府立医科大学との共同研究講座「長寿・地域疫学講座」を設置され、弥栄病院内にはその分室を設置された。この講座は、長寿者の多い京丹後市域において宿主要因と生活習慣を含む環境要因の相互作用を含めた健康・長寿要因を解明するとともに、その研究成果を地域社会に還元することを目的とされており、京丹後市における健康長寿施策の一層の推進が期待される。

経常収支については、前年度に引き続き 2 年連続の黒字となった。病院別に見ると、弥栄病院では外来収入、入院収入ともに増加し前年度に続き黒字となり、久美浜病院では入院収入、外来収入ともに増加しているが、給与費、研究研修費等が増加し、昨年度より減少したものの、赤字となった。収益の増加には入院収益を増やすことが必要であり、そのためには常勤医師の拡充が必要不可欠で、更なる医師の招へいの取組みが必要である。

また、平成 20 年度に多額の不良債務等を長期債務に振り替えた公立病院特例債については、平成 27 年度末で償還が終了した。しかし、医療設備の更新や医療技術の進歩に伴う新たな設備投資などが必要になることから、一般会計からの支援を継続する必要がある。

次に、診療費の未収金について、昨年度は減少したものの今年度は 155 万 6 千円増加し、両病院合計で 6,470 万 4 千円となっている。未収金については、現年分の新たな未収金が発生しないよう窓口での啓発や個別対応に努めるとともに、今後も定期的に未納者宅へ訪問し直接徴収を行うなど未収金を減らすよう努め、負担の公平性の観点からも関係部局と連携した計画的な取組みを強化し、未収金発生防止と解消に向け、引き続き努力されたい。

病院経営について、厳しい経営状況を踏まえ危機感をもって改善への取組みが必要であり、平成 27 年度までの 2 年間の計画である京丹後市立病院経営計画に基づき経営改善を実施されたが、さらに今後も努力されたい。市の人口が年々減少の一途をたどるなか、市の財政についても平成 27 年度から普通交付税などの合併特例措置の遡減が始まり、より厳しさが増す状況であり、ここ数年横ばいである一般会計からの繰

入額について、縮減されることも視野に入れていく必要がある。市立診療所も含めた市全体の医療体制について、将来にわたり、地域医療、救急医療、産科・小児科医療、在宅医療、リハビリ等の公的医療施設としての役割が十二分に果たせるよう、経営改善への具体的なプランを持ち、持続可能な経営が必要である。また、病院施設の整備についても、長期的な展望に立ち経営計画とリンクした計画とするとともに、合併前からの課題である病院用地の借地問題について、その借地については病院施設の地上権が設定されているものの、市有地にすべきであり解決するよう努められたい。

今後とも、病院事業の全部門、全職員が経営感覚を常に念頭に置き、院内あげて患者サービスの向上と経費節減に努め、市民の命と健康を守るため、地域に密着した確かな医療サービスの提供に総力を挙げて取組み、公共福祉の増進に寄与されることを望むものである。

水道事業会計 決算審査資料

別表 1	水道事業の概要	19
別表 2	収益的収支予算決算比較（税込）	20
別表 3	資本的収支予算決算比較（税込）	21
別表 4	損益計算書（税抜）	22
別表 5	経営の安定度に関する指標	23
別表 6	資産	24
別表 7	負債	24
別表 8	資本金	25
別表 9	剰余金	25
別表 10	未収金及び不納欠損額（税込）	26

病院事業会計 決算審査資料

別表 11	病院事業の概要	27
別表 12	入院患者・外来患者の状況	28
別表 13	訪問看護の状況	28
別表 14	通所リハビリテーションの状況	28
別表 15	診療科目別入院患者の状況（一般病床）	29
別表 16	診療科目別入院患者の状況（療養病床）	30
別表 17	診療科目別外来患者の状況	31
別表 18	病床利用率	32
別表 19	患者 1 人 1 日当たり診療収入	32
別表 20	収支比率	32
別表 21	収益的収支（税込）	33
別表 22	資本的収支（税込）	34
別表 23	損益計算書（税抜）	35
別表 24	資産	37
別表 25	負債	37
別表 26	資本金	38
別表 27	剰余金	38

（注）表中の数値は、基本的に表示数値未満を四捨五入しているため、
合計と内訳の計が一致しない場合がある。
改定後の地方公営企業会計基準を適用した決算書となっているため、
前年度との比較については大幅な増減が生じる場合がある。

別表 1

水道事業の概要

項目	年度	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	対前年比	
				増減(C) (A-B)	比率(C/B*100)
給水件数 (件)		13,441	13,428	13	0.1%
給水人口 (人)		30,383	30,743	△ 360	△ 1.2%
配水量					
年間総配水量 (m ³)		4,434,649	4,236,360	198,289	4.7%
一日最大配水量 (m ³)		18,629	13,367	5,262	39.4%
一日最小配水量 (m ³)		10,726	10,207	519	5.1%
一日平均配水量 (m ³)		12,117	11,606	511	4.4%
有収水量					
年間総有収水量 (m ³)		3,335,659	3,322,930	12,729	0.4%
有効率 (%)		77.05	80.35	△ 3.30	△ 4.1%
有収率 (%)		75.22	78.44	△ 3.22	△ 4.1%
供給単価 (円)		184円41銭	172円15銭	12円26銭	7.1%
給水原価 (円)		204円09銭	201円47銭	2円62銭	1.3%
資本費 (円)		121円15銭	113円34銭	7円81銭	6.9%
管路総延長 (km)		357.1	354.3	2.80	0.8%
石綿管総延長 (km)		7.5	7.8	△ 0.3	△ 3.8%
石綿管布設率 (%)		2.1	2.2	△ 0.1	△ 4.5%

- ・給水人口 定住人口による集計
- ・有効率 $\frac{\text{年間総有効水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$
浄水場から送られた水が途中で漏水することなく、一般世帯などで有効に使用された水量（漏水量を除いた水量）の割合を示す指標
- ・有効水量 有収水量＋無収水量（メーター不感知分、消火栓使用分、管洗浄分等）
- ・有収率 $\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$
浄水場から送られた水がどれだけ料金徴収の基礎となったかを示す指標。数値が高いほど施設効率が良いことを示し、低い場合は漏水、メーターの不感、公共用水、消防用水等いくつかの要因が考えられる。
- ・供給単価 $\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$
有収水量1m³当たりについて、どれだけの収益を得ているかを示す指標。
- ・給水原価 $\frac{(\text{経常費用} - \text{長期前受金戻入} - \text{受託工事費})}{\text{年間総有収水量}}$
有収水量1m³作るために、どれだけの費用がかかっているかを示す指標。
- ・資本費 $\frac{(\text{支払利息} + \text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$

別表 2 水道事業収益の収支予算決算比較（税込）

(1) 収入

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	収入率 ②/①
水道事業収益	691,423	725,440	34,017	104.9
営業収益	665,358	673,383	8,025	101.2
給水収益	656,453	664,334	7,881	101.2
その他営業収益	8,905	9,049	144	101.6
営業外収益	26,065	52,057	25,992	199.7
受取利息及び配当金	220	312	92	141.8
他会計補助金	1,377	1,377	0	100.0
長期前受金戻入	22,236	43,817	21,581	197.1
雑収益	2,232	6,551	4,319	293.5

(2) 支出

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	不用額 ①-②	執行率 ②/①
水道事業費用	793,997	761,715	32,282	95.9
営業費用	697,318	675,396	21,922	96.9
原水及び浄水費	211,089	197,600	13,489	93.6
配水及び給水費	58,708	55,961	2,747	95.3
業務費	33,148	32,389	759	97.7
総係費	44,980	44,006	974	97.8
減価償却費	339,393	339,181	212	99.9
資産減耗費	10,000	6,259	3,741	62.6
営業外費用	96,179	86,319	9,860	89.7
支払利息及び企業債取扱諸費	71,679	64,931	6,748	90.6
雑支出	500	40	460	8.0
消費税及び地方消費税	24,000	21,348	2,652	89.0
特別損失	0	0	0	—
過年度損益修正損	0	0	0	—
その他特別損失	0	0	0	—
予備費	500	0	500	0.0

別表3 水道事業資本の収支予算決算比較（税込）

(1) 収入

（単位：千円、％）

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	収入率 ②/①
資本の収入	209,142	Ⓐ 65,895	△ 143,247	31.5
加入金	6,720	6,773	53	100.8
加入金	6,720	6,773	53	100.8
企業債	97,400	25,900	△ 71,500	26.6
企業債	97,400	25,900	△ 71,500	26.6
補助金	7,622	7,622	0	100.0
一般会計補助金	7,622	7,622	0	100.0
出資金	97,400	25,600	△ 71,800	26.3
一般会計出資金	97,400	25,600	△ 71,800	26.3

(2) 支出

（単位：千円、％）

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	翌年度繰越額③	不用額 ①-②-③	執行率 ②/①
資本の支出	578,368	Ⓑ 304,045	228,444	45,879	52.6
建設改良費	424,998	161,059	228,444	35,495	37.9
固定資産取得費	7,314	6,074	0	1,240	—
建設改良事業費	417,684	154,985	228,444	34,255	37.1
企業債償還金	153,370	142,986	0	10,384	93.2
企業債償還金	153,370	142,986	0	10,384	93.2

(3) 資本の収入が資本の支出額に対して不足する額

（単位：千円）

項目	金額	備考
資本の収支差引額	Ⓐ-Ⓑ	△ 238,150
補填財源	238,150	
消費税及び地方消費税資本の収支調整額	11,429	
繰越工事資金	0	
過年度分損益勘定留保資金	226,721	
当年度分損益勘定留保資金	0	
利益剰余金	0	

別表 4 水道事業損益計算書 (税抜)

(単位：千円、%)

年度 項目	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	対前年比	
			金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
水道事業収益 (A)	675,657	618,910	56,747	9.2
営業収益 (C)	624,048	580,951	43,097	7.4
給水収益	615,124	572,054	43,070	7.5
その他の営業収益	8,924	8,897	27	0.3
営業外収益	51,609	37,959	13,650	36.0
受取利息及び配当金	312	279	33	11.8
他会計補助金	1,377	432	945	218.8
長期前受金戻入	43,817	33,575	10,242	30.5
雑収益	6,103	3,673	2,430	66.2
水道事業費用 (B)	724,583	738,934	△ 14,351	△ 1.9
営業費用	659,615	635,344	24,271	3.8
原水及び浄水費	187,058	182,650	4,408	2.4
配水及び給水費	53,939	44,490	9,449	21.2
業務費	30,555	27,610	2,945	10.7
総係費	42,623	37,250	5,373	14.4
減価償却費	339,181	342,641	△ 3,460	△ 1.0
資産減耗費	6,259	703	5,556	790.3
その他営業費用	0	0	0	—
営業外費用	64,968	67,696	△ 2,728	△ 4.0
支払利息 (D)	64,931	67,552	△ 2,621	△ 3.9
雑支出	37	144	△ 107	△ 74.3
特別損失	0	35,894	△ 35,894	△ 100.0
過年度損益修正損	0	0	0	—
資産減耗費	0	0	0	—
その他特別損失	0	35,894	△ 35,894	△ 100.0
当年度純損益 (A)-(B)	△ 48,926	△ 120,024	71,098	△ 59.2
総収支比率 (A)/(B)	93.2	83.8	9	
支払利息/営業収益 (D)/(C)	10.4	11.6	△ 1	

別表 5 水道事業経営の安定度に関する指標

(単位：%)

年度 項目	平成27年度	平成26年度	平成25年度	備 考
総収支比率	93.2	83.8	86.8	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ 経営収支の均衡度を総収益対費用の 関係で見ると指標。高い数値の方が好 ましい。この率が100%未満であら ば、純損失を生じている。
類似団 体全国 平均値	—	109.2	108.7	
経常収支比率	93.2	88.0	87.5	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$ 特別損益を除いた経常的な収支の関 係を見る指標。高い数値の方が好ま しい。100%を超える場合は単年度 黒字を、100%未満は単年度赤字を 表す。
類似団 体全国 平均値	—	111.4	108.5	
営業収支比率	94.6	91.4	97.6	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事費収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ 通常の営業活動に要する費用を、営 業活動に必要なものとして徴収して いる給水収益等の営業収益で、どの 程度賄っているかを示す指標。高い 数値の方が好ましい。100%未満の 場合は健全経営とはいえない。
類似団 体全国 平均値	—	103.1	118.4	

別表 6

水道事業資産

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
固定資産	土地	363,602	363,602	0	0.0
	建物	237,374	244,727	△ 7,353	△ 3.0
	構築物	3,940,950	3,932,954	7,996	0.2
	機械及び装置	1,817,812	1,971,834	△ 154,022	△ 7.8
	車両運搬具	5,848	6,854	△ 1,006	△ 14.7
	工具器具及び備品	21,126	28,603	△ 7,477	△ 26.1
	建設仮勘定	3,381	14,827	△ 11,446	△ 77.2
	小計	6,390,093	6,563,401	△ 173,308	△ 2.6
流動資産	現金預金	1,132,223	1,094,627	37,596	3.4
	未収金	75,584	73,701	1,883	2.6
	貯蔵品	7,225	7,446	△ 221	△ 3.0
	前払金	33,193	26,836	6,357	23.7
	その他流動資産	0	0	0	-
	小計	1,248,225	1,202,610	45,615	3.8
合計		7,638,318	7,766,011	△ 127,693	△ 1.6

別表 7

水道事業負債

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
固定負債	企業債	2,914,579	3,038,660	△ 124,081	△ 4.1
	引当金	25,444	25,444	0	0.0
	その他固定負債	0	0	0	-
	小計	2,940,023	3,064,104	△ 124,081	△ 4.0
流動負債	一時借入金	4,500	9,100	△ 4,600	△ 50.5
	企業債	149,980	142,986	6,994	4.9
	未払金	85,231	57,507	27,724	48.2
	前受金	4,501	9,000	△ 4,499	△ 50.0
	引当金	6,640	5,625	1,015	18.0
	その他流動負債	1,001	1,000	1	0.1
	小計	251,853	225,218	26,635	11.8
繰延収益	長期前受金	1,469,544	1,450,748	18,796	1.3
	収益化累計額	△ 658,315	△ 632,599	△ 25,716	4.1
	小計	811,229	818,149	△ 6,920	△ 0.8
合計 (ア)		4,003,105	4,107,471	△ 104,366	△ 2.5

別表8 水道事業資本金

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
自己資本金	自己資本金	2,702,502	2,676,902	25,600	1.0
借入資本金	企業債	-	-	-	-
合計 (イ)		2,702,502	2,676,902	25,600	1.0

別表9 水道事業剰余金

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
資本剰余金	再評価積立金	1,972	1,972	0	0.0
	加入金	17,883	17,883	0	0.0
	補助金	67,948	67,948	0	0.0
	受贈財産評価額	267,845	267,845	0	0.0
	寄附金	3,243	3,243	0	0.0
	工事負担金	35,637	35,638	△1	△0.0
	補償金	-	-	-	-
	小計	394,528	394,529	△1	△0.0
利益剰余金	減債積立金	3,600	3,600	0	0.0
	建設改良積立金	127,328	127,328	0	0.0
	当年度未処分利益剰余金	407,255	456,181	△48,926	△10.7
	(うち当年度純利益)	(△48,926)	(△120,024)	(71,098)	(59.2)
	小計	538,183	587,109	△48,926	△8.3
合計 (ウ)		932,711	981,638	△48,927	△5.0
資本合計 (イ)+(ウ)		3,635,213	3,658,540	△23,327	△0.6
負債資本合計 (ア)+(イ)+(ウ)		7,638,318	7,766,011	△127,693	△1.6

別表 10 水道事業未収金及び不納欠損額（税込）

平成28年3月31日現在

（単位：円、件）

	未 収 金				不 納 欠 損			
	平成27年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成27年度	14,401	53,393,067			0	0		
平成26年度	906	3,064,537	14,723	49,893,564	31	334,334	0	0
平成25年度	848	2,671,436	1,012	3,099,306	38	114,113	40	105,740
平成24年度	1,358	4,319,143	1,551	4,878,731	56	119,630	62	328,620
平成23年度	1,247	4,046,788	1,417	4,456,411	49	145,660	54	151,830
平成22年度	1,537	5,366,831	1,703	5,805,352	67	175,880	82	408,670
平成21年度	1,394	5,039,952	1,564	5,492,290	54	135,490	116	333,120
平成20年度	1,006	3,454,989	1,143	3,773,878	53	100,572	68	300,150
平成19年度	767	2,630,879	856	2,844,394	40	67,740	91	516,410
平成18年度	675	2,121,750	743	2,284,508	34	43,340	96	390,830
平成17年度	440	1,546,832	494	1,637,074	41	63,970	54	346,120
平成16年度	351	1,317,200	390	1,392,080	27	58,520	32	252,660
平成15年度	520	2,384,440	591	2,611,226	57	177,230	25	80,270
平成14年度	413	2,079,935	468	2,281,818	54	201,480	48	137,150
平成13年度	360	1,255,717	419	1,411,920	44	113,505	54	196,395
平成12年度	245	820,675	307	1,107,486	44	187,345	27	117,215
平成11年度	258	943,740	338	1,205,755	43	127,305	35	135,465
平成10年度	200	826,626	265	1,018,355	48	147,110	75	379,580
平成9年度	173	774,515	234	918,755	48	114,710	43	251,310
平成8年度	169	704,430	204	1,030,820	35	326,390	27	301,985
平成7年度	119	475,350	151	664,595	28	154,245	49	638,555
平成6年度	78	225,110	117	346,660	39	121,550	52	444,925
平成5年度	64	166,440	89	239,270	25	72,830	51	640,095
合 計	27,529	99,630,382	28,779	98,394,248	955	3,102,949	1,181	6,457,095

平成28年5月31日現在

（単位：円、件）

	平成27年度		平成26年度		差引増減		備 考
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
現年度 滞納水道料金	1,246	4,735,544	1,582	6,268,219	△ 336	△ 1,532,675	
過年度 滞納水道料金	12,988	45,757,119	13,849	47,957,512	△ 861	△ 2,200,393	
合 計	14,234	50,492,663	15,431	54,225,731	△ 1,197	△ 3,733,068	

別表11

病院事業の概要

項 目		単位	弥 栄 病 院			久 美 浜 病 院				
			平成27年度	平成26年度	対前年比 (H27-H26)	平成27年度	平成26年度	対前年比 (H27-H26)		
医 業	病 床 数	床	200	200	0	170	170	0		
		年間延	床	73,200	73,000	200	62,220	62,050	170	
	患 者 数	入 院	年間延	人	59,616	60,083	△ 467	56,372	55,118	1,254
			1日平均	人	162.9	164.6	△ 1.7	154.0	151.0	3.0
		外 来	年間延	人	101,275	102,695	△ 1,420	84,719	78,447	6,272
			1日平均	人	416.8	420.9	△ 4.1	348.6	321.5	27.1
	病床利用率	%	81.4	82.3	△ 0.9	90.6	88.8	1.8		
	外来開院日	日	243	244	△ 1	243	244	△ 1		
	医業費用(税抜)	千円	3,667,122	3,612,412	54,710	2,490,227	2,496,986	△ 6,759		
	医業収益(税抜)	千円	3,426,651	3,366,046	60,605	2,138,372	2,079,019	59,353		
	入 院 外 来 収 益 (税 抜)	入 院	総 額	千円	1,760,076	1,722,445	37,631	1,395,093	1,377,998	17,095
			1人1日 平 均	円	29,524	28,668	856	24,748	25,001	△ 253
		外 来	総 額	千円	1,518,513	1,499,467	19,046	652,547	616,217	36,330
			1人1日 平 均	円	14,994	14,601	393	7,702	7,855	△ 153
訪 問 看 護 事 業	訪問実人数	人	1,850	1,497	353	900	711	189		
	訪問延人数	人	7,696	6,355	1,341	4,573	4,336	237		
	1日平均 訪問患者数	人	31.7	26.0	5.7	18.8	17.8	1.0		
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 事 業	通所実人数	人				616	627	△ 11		
	通所延人数	人				4,126	4,259	△ 133		
	1日平均 通所患者数	人				17.0	17.5	△ 0.5		
職 員 数 (年 度 末 現 在)	医 師	人	9	10	△ 1	17	15	2		
	看 護 師	人	123	120	3	90	96	△ 6		
	そ の 他	人	56	53	3	33	32	1		
	計	人	188	183	5	140	143	△ 3		

※ 職員数の看護師には准看護師及び助産師を含む。

別表 12 入院患者・外来患者の状況

(単位：人、%)

区 分		年 度	平成27年度		平成26年度		対前年比 (H27/H26)	
			延患者数 (A)	1日平均 患者数	延患者数 (B)	1日平均 患者数	増減 (C) = (A-B)	比率 (C)/(B) ×100
入 院	一般病床(262床) 合計		79,191	216.3	78,794	215.9	397	0.5
		弥栄病院 (152床)	43,563	119.0	44,487	121.9	△ 924	△ 2.1
		久美浜病院 (110床)	35,628	97.3	34,307	94.0	1,321	3.9
	療養病床(108床) 合計		36,797	100.6	36,407	99.7	390	1.1
		弥栄病院 (48床)	16,053	43.9	15,596	42.7	457	2.9
		久美浜病院 (60床)	20,744	56.7	20,811	57.0	△ 67	△ 0.3
外 来	合計		185,994	765.4	181,142	742.4	4,852	2.7
		弥栄病院(開院日：243日)	101,275	416.8	102,695	420.9	△ 1,420	△ 1.4
		久美浜病院(開院日：243日)	84,719	348.6	78,447	321.5	6,272	8.0

※ 平成27年度の外来開院日は、弥栄病院243日、久美浜病院243日です。

別表 13 訪問看護の状況

(単位：人)

区 分		平成27年度			平成26年度			対前年比	
		訪問 実人数 (A)	訪問 延人数 (B)	1日平均 訪問 患者数	訪問 実人数 (C)	訪問 延人数 (D)	1日平均 訪問 患者数	増減 (A)-(C)	増減 (B)-(D)
合計		2,750	12,269	50.5	2,208	10,691	43.8	542	1,578
	弥栄病院	1,850	7,696	31.7	1,497	6,355	26.0	353	1,341
	久美浜病院	900	4,573	18.8	711	4,336	17.8	189	237

別表 14 通所リハビリテーションの状況

(単位：人、%)

区 分		平成27年度			平成26年度			対前年比	
		通所 実人数 (A)	通所 延人数 (B)	1日平均 通所 患者数	通所 実人数 (C)	通所 延人数 (D)	1日平均 通所 患者数	増減 (A)-(C)	増減 (B)-(D)
合計		616	4,126	17.0	627	4,259	17.5	△ 11	△ 133
	弥栄病院								
	久美浜病院	616	4,126	17.0	627	4,259	17.5	△ 11	△ 133

別表15 診療科目別入院患者の状況(一般病床)

診療科	年度	平成27年度			平成26年度			対前年比 (H27-H26)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥栄病院									
152 床	内科	23,207	63.4	53.3	21,268	58.3	47.8	1,939	5.1
	外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	整形外科	11,324	30.9	26.0	13,773	37.7	31.0	△ 2,449	△ 6.8
	産婦人科	6,125	16.7	14.0	6,095	16.7	13.7	30	0.0
	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	1,610	4.4	3.7	1,337	3.7	3.0	273	0.7
	泌尿器科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	人工透析	1,297	3.6	3.0	2,014	5.5	4.5	△ 717	△ 1.9
	リハビリ	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	総合診療科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小計	43,563	119.0	100.0	44,487	121.9	100.0	△ 924	△ 2.9
久美浜病院									
110 床	内科	20,901	57.1	58.7	22,005	60.3	64.1	△ 1,104	△ 3.2
	外科	1,342	3.7	3.8	1,379	3.8	4.0	△ 37	△ 0.1
	整形外科	4,319	11.8	12.1	3,760	10.3	11.0	559	1.5
	小児科	3,735	10.2	10.5	2,549	7.0	7.4	1,186	3.2
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	142	0.4	0.4	173	0.5	0.5	△ 31	△ 0.1
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	1,148	3.1	3.2	818	2.2	2.4	330	0.9
	歯科・歯科 口腔外科	4,041	11.0	11.3	3,623	9.9	10.6	418	1.1
	心療内科・ 精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小計	35,628	97.3	100.0	34,307	94.0	100.0	1,321	3.3
合計	79,191	216.3		78,794	215.9		397	0.4	

別表 16

診療科目別入院患者の状況（療養病床）

診療科	年度	平成27年度			平成26年度			対前年比 (H27-H26)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥栄病院									
48床	内科	16,053	43.9	100.0	15,596	42.7	100.0	457	1.2
	外科								
	整形外科								
	産婦人科								
	小児科								
	耳鼻咽喉科								
	眼科								
	泌尿器科								
	人工透析								
	リハビリ								
	皮膚科								
	総合診療科								
	精神科								
小計	16,053	43.9	100.0	15,596	42.7	100.0	457	1.2	
久美浜病院									
60床	内科	18,382	50.2	88.6	17,810	48.8	85.6	572	1.4
	外科								
	整形外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小児科								
	皮膚科								
	眼科								
	耳鼻咽喉科								
	泌尿器科	2,362	6.5	11.4	3,001	8.2	14.4	△ 639	△ 1.7
	歯科・歯科 口腔外科								
	心療内科・ 精神科								
	小計	20,744	56.7	100.0	20,811	57.0	100.0	△ 67	△ 0.3
合計	36,797	100.6		36,407	99.7		390	0.9	

別表 17

診療科目別外来患者の状況

診療科		平成27年度			平成26年度			対前年比 (H27-H26)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥 栄 病 院	内科	25,849	106.4	25.5	25,372	104.0	24.7	477	2.4
	外科	1,307	5.4	1.3	1,361	5.6	1.3	△ 54	△ 0.2
	整形外科	22,997	94.6	22.7	25,262	103.5	24.6	△ 2,265	△ 8.9
	産婦人科	11,893	48.9	11.7	12,575	51.6	12.2	△ 682	△ 2.7
	小児科	2,223	9.2	2.2	1,635	6.7	1.6	588	2.5
	耳鼻咽喉科	1,608	6.6	1.6	2,079	8.5	2.0	△ 471	△ 1.9
	眼科	16,752	68.9	16.5	15,926	65.3	15.5	826	3.6
	泌尿器科	1,450	6.0	1.4	1,472	6.0	1.4	△ 22	0.0
	人工透析	9,452	38.9	9.3	9,149	37.5	9.0	303	1.4
	リハビリ	699	2.9	0.7	1,001	4.1	1.0	△ 302	△ 1.2
	皮膚科	1,867	7.7	1.9	2,001	8.2	1.9	△ 134	△ 0.5
	総合診療科	3,793	15.6	3.8	3,780	15.5	3.7	13	0.1
	精神科	1,385	5.7	1.4	1,082	4.4	1.1	303	1.3
	小計	101,275	416.8	100.0	102,695	420.9	100.0	△ 1,420	△ 4.1
久 美 浜 病 院	内科	32,285	132.8	38.1	31,106	127.5	39.7	1,179	5.3
	外科	3,760	15.5	4.4	3,741	15.3	4.8	19	0.2
	整形外科	10,906	44.9	12.9	8,826	36.2	11.3	2,080	8.7
	小児科	12,742	52.4	15.0	10,607	43.5	13.5	2,135	8.9
	皮膚科	1,564	6.4	1.9	1,519	6.2	1.9	45	0.2
	眼科	2,993	12.3	3.5	2,912	11.9	3.7	81	0.4
	耳鼻咽喉科	1,473	6.1	1.7	1,519	6.2	1.9	△ 46	△ 0.1
	泌尿器科	3,101	12.8	3.7	2,887	11.8	3.7	214	1.0
	歯科・歯科 口腔外科	15,645	64.4	18.5	15,074	61.8	19.2	571	2.6
	心療内科・ 精神科	250	1.0	0.3	256	1.1	0.3	△ 6	△ 0.1
小計	84,719	348.6	100.0	78,447	321.5	100.0	6,272	27.1	
合計	185,994	765.4		181,142	742.4		4,852	23.0	

別表18 病床利用率

(単位：%)

区分	算出方法	年度		平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年比 (H27-H26)
		病院					
一般病床	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	合計		82.6	82.4	80.2	0.2
		弥栄病院		78.3	80.2	79.4	△ 1.9
		久美浜病院		88.5	85.4	81.4	3.1
療養病床	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	合計		93.1	92.4	92.5	0.7
		弥栄病院		91.4	89.0	90.9	2.4
		久美浜病院		94.5	95.0	93.9	△ 0.5

別表19 患者1人1日当たり診療収入

(単位：円)

区分	算出方法	年度		平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年比 (H27-H26)
		病院					
入院診療収入 (一般病床)	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	合計		32,533	32,387	32,375	146
		弥栄病院		34,183	33,074	32,799	1,109
		久美浜病院		30,515	31,495	31,804	△ 980
入院診療収入 (療養病床)	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	合計		15,731	15,068	15,043	663
		弥栄病院		16,878	16,098	17,302	780
		久美浜病院		14,843	14,296	13,294	547
外来診療収入	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	合計		11,673	11,680	11,077	△ 7
		弥栄病院		14,994	14,601	13,861	393
		久美浜病院		7,702	7,855	7,476	△ 153
訪問看護収入	$\frac{\text{訪問看護事業収益}}{\text{年延訪問看護患者数}}$	合計		9,330	9,663	9,713	△ 333
		弥栄病院		9,697	10,401	9,615	△ 704
		久美浜病院		8,711	8,580	9,866	131
通所リハビリ収入	$\frac{\text{通所リハビリ事業収益}}{\text{年延通所患者数}}$	合計		10,529	10,641	10,444	△ 112
		弥栄病院					
		久美浜病院		10,529	10,641	10,444	△ 112

別表20 病院事業収支比率

(単位：%)

区分	算出方法	年度		平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年比 (H27-H26)
		病院					
経常収支比率	$\frac{\text{医業収益+医業外収益+訪問看護事業収益+通所リハビリ事業収益}}{\text{医業費用+医業外費用+訪問看護事業費用+通所リハビリ事業費用}} \times 100$	合計		102.0	100.6	98.6	1.4
		弥栄病院		103.4	102.6	101.4	0.8
		久美浜病院		100.0	97.7	94.5	2.3
医業収益対 医業費用比率	$\frac{\text{医業収益+訪問看護事業収益+通所リハビリ事業収益}}{\text{医業費用+訪問看護事業費用+通所リハビリ事業費用}} \times 100$	合計		91.0	89.8	90.6	1.2
		弥栄病院		93.9	93.7	94.8	0.2
		久美浜病院		86.9	84.2	84.5	2.7

別表 21

病院事業収益の収支（税込）

（単位：千円）

区 分		平成27年度			平成26年度		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
収益的収入	医 業 収 益	5,583,072	3,436,369	2,146,703	5,465,968	3,379,554	2,086,414
	医 業 外 収 益	950,419	502,953	447,466	933,836	472,869	460,967
	訪問看護事業収益	114,466	74,631	39,835	103,302	66,101	37,201
	通所リハビリテーション事業収益	43,442	0	43,442	45,322	0	45,322
	特 別 利 益	48,786	14,513	34,273	60,457	21,602	38,855
	合 計	6,740,185	4,028,466	2,711,719	6,608,885	3,940,126	2,668,759
収益的支出	医 業 費 用	6,329,897	3,781,042	2,548,855	6,285,118	3,731,829	2,553,289
	医 業 外 費 用	99,104	37,547	61,557	105,290	40,195	65,095
	訪問看護事業費用	100,571	61,786	38,785	89,389	51,974	37,415
	通所リハビリテーション事業費用	28,921	0	28,921	31,815	0	31,815
	特 別 損 失	3,248	1,019	2,229	209,470	117,808	91,662
	合 計	6,561,741	3,881,394	2,680,347	6,721,082	3,941,806	2,779,276

別表 22

病院事業資本の収支（税込）

（単位：千円）

区 分		平成27年度			平成26年度			
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
資 本 的 収 入 源	企 業 債	386,500	260,300	126,200	277,500	164,700	112,800	
	他 会 計 負 担 金	238,836	116,035	122,801	233,953	116,975	116,978	
	補 助 金	26,106	4,362	21,744	18,088	3,000	15,088	
	投 資 償 還 収 入	0	0	0	0	0	0	
	寄 附 金	0	0	0	3,000	3,000	0	
	長 期 貸 付 金 返 還 金	2,850	1,425	1,425	7,200	3,600	3,600	
	小 計	654,292	382,122	272,170	539,741	291,275	248,466	
	補 填 財 源	消費税及び地方 消費税資本の 収 支 調 整 額	0	0	0	0	0	0
		繰越工事資金	0	0	0	0	0	0
		過年度分損益 勘定留保資金	304,006	235,327	68,679	328,697	200,602	128,095
		当年度分損益 勘定留保資金	67,730	0	67,730	0	0	0
		利 益 剩 余 金	0	0	0	0	0	0
	小 計	371,736	235,327	136,409	328,697	200,602	128,095	
	合 計	1,026,028	617,449	408,579	868,438	491,877	376,561	
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費	452,000	299,742	152,258	301,663	170,849	130,814	
	企 業 債 償 還 金	566,378	313,807	252,571	562,575	318,928	243,647	
	長 期 貸 付 金	7,650	3,900	3,750	4,200	2,100	2,100	
	合 計	1,026,028	617,449	408,579	868,438	491,877	376,561	

別表 23

病院事業損益計算書（税抜）

（単位：千円）

区 分	平成27年度			平成26年度			対前年比(H27-H26)			対前年度比 計 (%) H27/H26 *100-100
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
病院事業収益 (A)	6,719,743	4,016,989	2,702,754	6,587,193	3,926,387	2,660,806	132,550	90,602	41,948	2.0
医業収益	5,565,023	3,426,651	2,138,372	5,445,065	3,366,046	2,079,019	119,958	60,605	59,353	2.2
入院収益	3,155,169	1,760,076	1,395,093	3,100,443	1,722,445	1,377,998	54,726	37,631	17,095	1.8
外来収益	2,171,060	1,518,513	652,547	2,115,684	1,499,467	616,217	55,376	19,046	36,330	2.6
その他の医業収益	238,794	148,062	90,732	228,938	144,134	84,804	9,856	3,928	5,928	4.3
医業外収益	948,025	501,194	446,831	933,047	472,638	460,409	14,978	28,556	△ 13,578	1.6
受取利息配当金	99	58	41	103	53	50	△ 4	5	△ 9	△ 3.9
他会計補助金	819	562	257	1,907	1,308	599	△ 1,088	△ 746	△ 342	△ 57.1
補助金	30,970	17,070	13,900	29,481	15,585	13,896	1,489	1,485	4	5.1
負担金交付金	628,184	320,940	307,244	622,758	304,060	318,698	5,426	16,880	△ 11,454	0.9
負担金補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
患者外給食収益	1,360	1,282	78	1,153	1,151	2	207	131	76	18.0
長期前受金戻入	218,296	120,381	97,915	209,456	114,017	95,439	8,840	6,364	2,476	4.2
その他医業外収益	68,297	40,901	27,396	68,189	36,464	31,725	108	4,437	△ 4,329	0.2
訪問看護事業収益	114,467	74,631	39,836	103,302	66,101	37,201	11,165	8,530	2,635	10.8
訪問看護療養費収益	106,682	70,085	36,597	97,708	62,952	34,756	8,974	7,133	1,841	9.2
利用料収益	7,785	4,546	3,239	5,553	3,149	2,404	2,232	1,397	835	40.2
その他事業収益	0	0	0	41	0	41	△ 41	0	△ 41	△ 100.0
通所リハビリテーション事業収益	43,442	0	43,442	45,322	0	45,322	△ 1,880	0	△ 1,880	△ 4.1
通所リハビリテーション療養費収益	35,859	0	35,859	38,068	0	38,068	△ 2,209	0	△ 2,209	△ 5.8
利用料収益	7,583	0	7,583	7,254	0	7,254	329	0	329	4.5
その他事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
特別利益	48,786	14,513	34,273	60,457	21,602	38,855	△ 11,671	△ 7,089	△ 4,582	△ 19.3
過年度損益修正益	119	119	0	0	0	0	119	119	0	0.0
長期前受金戻入	43,277	11,562	31,715	53,295	18,347	34,948	△ 10,018	△ 6,785	△ 3,233	△ 18.8
その他特別利益	5,390	2,832	2,558	7,162	3,255	3,907	△ 1,772	△ 423	△ 1,349	△ 24.7

(単位：千円)

区 分	年 度	平成27年度			平成26年度			対前年比(H27-H26)			対前年度比 計 (%) H27/H26 *100-100
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
病院事業費用	(B)	6,543,092	3,871,920	2,671,172	6,697,146	3,922,240	2,774,906	△ 154,054	△ 50,320	△ 103,734	△ 2.3
医業費用		6,157,349	3,667,122	2,490,227	6,109,398	3,612,412	2,496,986	47,951	54,710	△ 6,759	0.8
給与費		3,535,868	1,971,784	1,564,084	3,480,382	1,941,659	1,538,723	55,486	30,125	25,361	1.6
材料費		1,352,203	1,058,967	293,236	1,352,667	1,042,086	310,581	△ 464	16,881	△ 17,345	△ 0.0
経 費		805,225	383,618	421,607	826,476	391,527	434,949	△ 21,251	△ 7,909	△ 13,342	△ 2.6
減価償却費		433,056	240,552	192,504	420,845	223,708	197,137	12,211	16,844	△ 4,633	2.9
資産減耗費		4,112	1,196	2,916	5,871	4,277	1,594	△ 1,759	△ 3,081	1,322	△ 30.0
研究研修費		26,885	11,005	15,880	23,157	9,155	14,002	3,728	1,850	1,878	16.1
医業外費用		253,592	142,247	111,345	257,672	140,226	117,446	△ 4,080	2,021	△ 6,101	△ 1.6
支払利息及び企業債取扱諸費		68,591	19,521	49,070	75,088	21,577	53,511	△ 6,497	△ 2,056	△ 4,441	△ 8.7
長期前払消費税償却		14,158	8,987	5,171	13,377	8,675	4,702	781	312	469	5.8
患者外給食材料費		1,231	1,202	29	0	0	0	1,231	1,202	29	0.0
雑損失		169,612	112,537	57,075	169,207	109,974	59,233	405	2,563	△ 2,158	0.2
訪問看護事業費用		100,159	61,532	38,627	88,995	51,794	37,201	11,164	9,738	1,426	12.5
給与費		95,486	58,717	36,769	84,513	49,894	34,619	10,973	8,823	2,150	13.0
材料費		129	3	126	216	0	216	△ 87	3	△ 90	△ 40.3
経 費		4,267	2,630	1,637	4,068	1,795	2,273	199	835	△ 636	4.9
研究研修費		277	182	95	198	105	93	79	77	2	39.9
通所リハビリテーション事業費用		28,744	0	28,744	31,610	0	31,610	△ 2,866	0	△ 2,866	△ 9.1
給与費		26,183	0	26,183	28,854	0	28,854	△ 2,671	0	△ 2,671	△ 9.3
材料費		965	0	965	1,153	0	1,153	△ 188	0	△ 188	△ 16.3
経 費		1,551	0	1,551	1,552	0	1,552	△ 1	0	△ 1	△ 0.1
研究研修費		45	0	45	51	0	51	△ 6	0	△ 6	△ 11.8
特別損失		3,248	1,019	2,229	209,471	117,808	91,663	△ 206,223	△ 116,789	△ 89,434	△ 98.4
過年度損益修正損		1,448	119	1,329	5,493	5,369	124	△ 4,045	△ 5,250	1,205	△ 73.6
その他特別損失		1,800	900	900	203,978	112,439	91,539	△ 202,178	△ 111,539	△ 90,639	△ 99.1
当年度純損益	(A)-(B)	176,651	145,069	31,582	△ 109,953	4,147	△ 114,100	286,604	140,922	145,682	△ 260.7
その他未処分利益剰余金変動額		0	0	0	1,569,712	722,155	847,557	△ 1,569,712	△ 722,155	△ 847,557	△ 100.0
当年度未処理欠損金		2,212,759	624,666	1,588,093	2,389,410	769,735	1,619,675	△ 176,651	△ 145,069	△ 31,582	△ 7.4
総収益対総費用比率 (A)/(B)		102.7	103.7	101.2	98.4	100.1	95.9	4.3	3.6	5.3	

(注) 制度改正に伴い、平成26年度以降の当年度未処理欠損金は、(前年度繰越欠損金+当年度純損益-その他未処分利益剰余金変動額)により計算

別表 24

病 院 事 業 資 産

(単位：千円)

区 分	年 度	平成27年度末 償却未済高			平成26年度末 償却未済高		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固定資産		4,828,777	2,620,609	2,208,168	4,826,498	2,571,404	2,255,094
有形固定資産		4,711,037	2,570,058	2,140,979	4,728,701	2,534,140	2,194,561
土地		511,888	101,998	409,890	511,888	101,998	409,890
建 物		2,835,804	1,545,398	1,290,406	2,902,992	1,621,078	1,281,914
構 築 物		57,596	13,231	44,365	69,014	18,427	50,587
器械及び備品		1,133,093	745,055	388,038	1,218,182	777,631	440,551
車 両		17,740	9,460	8,280	16,229	8,578	7,651
リース資産		961	961	0	1,528	1,528	0
建設仮勘定		153,955	153,955	0	8,868	4,900	3,968
無形固定資産		4,779	2,819	1,960	5,422	3,323	2,099
電話加入権		523	523	0	523	523	0
ソフトウェア		2,296	2,296	0	2,800	2,800	0
その他無形固定資産		1,960	0	1,960	2,099	0	2,099
下水道分担金		0	0	0	0	0	0
投 資		112,961	47,732	65,229	92,375	33,941	58,434
長期貸付金		10,200	5,175	5,025	7,200	3,600	3,600
長期前払消費税		102,761	42,557	60,204	85,175	30,341	54,834
流動資産		1,260,594	774,507	486,087	1,261,203	783,323	477,880
現金預金		247,539	119,283	128,256	311,697	170,875	140,822
未 収 金		980,904	633,588	347,316	916,175	589,374	326,801
貯 蔵 品		32,151	21,636	10,515	33,331	23,074	10,257
前 払 金		0	0	0	0	0	0
合 計		6,089,371	3,395,116	2,694,255	6,087,701	3,354,727	2,732,974

別表 25

病 院 事 業 負 債

(単位：千円)

区 分	年 度	平成27年度末 現在高			平成26年度末 現在高		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固定負債		3,193,806	1,293,759	1,900,047	3,235,754	1,256,620	1,979,134
企業債		3,193,806	1,293,759	1,900,047	3,235,754	1,256,620	1,979,134
流動負債		1,369,939	696,356	673,583	1,464,961	803,189	661,772
一時借入金		310,000	70,000	240,000	290,000	90,000	200,000
企業債		444,047	223,161	220,886	566,378	313,807	252,571
リース債務		0	0	0	537	537	0
未 払 金		428,133	296,464	131,669	426,249	294,687	131,562
引 当 金		177,188	97,295	79,893	172,556	95,951	76,605
その他流動負債		10,571	9,436	1,135	9,241	8,207	1,034
繰延収益		953,996	513,102	440,894	995,007	549,588	445,419
長期前受金		3,529,390	1,748,014	1,781,376	3,327,396	1,655,132	1,672,264
長期前受金収益化累計額		△ 2,575,394	△ 1,234,912	△ 1,340,482	△ 2,332,389	△ 1,105,544	△ 1,226,845
負 債 合 計 (ア)		5,517,741	2,503,217	3,014,524	5,695,722	2,609,397	3,086,325

別表 26

病院事業資本金

(単位：千円)

区 分	年 度	平成 27 年度 決算額			平成 26 年度 決算額		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固有資本金		28,065	15,532	12,533	28,065	15,532	12,533
出 資 金		71,267	15,000	56,267	71,267	15,000	56,267
組入資本金		397,421	397,421	0	397,421	397,421	0
資 本 金 合 計 (イ)		496,753	427,953	68,800	496,753	427,953	68,800

別表 27

病院事業剰余金

(単位：千円)

区 分	年 度	平成 27 年度 決算額			平成 26 年度 決算額		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
資本剰余金		2,287,636	1,088,611	1,199,025	2,284,635	1,087,111	1,197,524
受贈財産評価額		51,061	8,440	42,621	51,061	8,440	42,621
寄 附 金		8,075	6,075	2,000	8,075	6,075	2,000
他会計負担金		1,816,541	681,646	1,134,895	1,816,541	681,646	1,134,895
補 助 金		393,359	383,150	10,209	393,358	383,150	10,208
その他資本剰余金		18,600	9,300	9,300	15,600	7,800	7,800
利益剰余金 (a+b+c-d)		△ 2,212,759	△ 624,665	△ 1,588,094	△ 2,389,409	△ 769,734	△ 1,619,675
減償積立金 a		0	0	0	0	0	0
利益積立金 b		0	0	0	0	0	0
建設改良積立金 c		0	0	0	0	0	0
当年度未処理欠損金 d		2,212,759	624,665	1,588,094	2,389,409	769,734	1,619,675
(うち当年度純損益)		(176,651)	(145,069)	(31,582)	(△ 109,953)	(4,147)	(△ 114,100)
剰 余 金 合 計 (ウ)		74,877	463,946	△ 389,069	△ 104,774	317,377	△ 422,151
資 本 合 計 (イ)+(ウ)		571,630	891,899	△ 320,269	391,979	745,330	△ 353,351
負債資本合計 (ア)+(イ)+(ウ)		6,089,371	3,395,116	2,694,255	6,087,701	3,354,727	2,732,974